



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第27巻  
第8号) 編集後記・購読要項・投稿  
規定

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第27巻第8号) 編集後記・購読要項・投稿規定. 泌尿器科紀要 1981, 27(8): 1060-1060

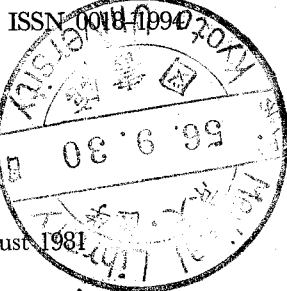
ISSUE DATE:

1981-08

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/122931>

RIGHT:



泌尿紀要  
Acta Urol. Jap.

Vol. 27, No. 8 ACTA UROLOGICA JAPONICA

August 1981

# 泌尿器科紀要

第27巻 第8号 1981年8月

## 実験的膀胱頸部通過障害

- 第2報：膀胱壁内 Acetylcholinesterase 活性の検討……………勝見 哲郎・ほか… 899
- 最近25年間に経験した腎盂腫瘍……………川村 寿一・ほか… 905
- 陰茎癌の臨床的検討……………落司 孝一・ほか… 917
- Salicylazosulfapyridine によると思われる乏精子症……………桐山 菅夫・ほか… 923
- 高カルシウム血症による臨床症状を随伴した腎腫瘍の1例……………安本 亮二・ほか… 937
- 腎腫瘍の1例……………佐藤 和彦・ほか… 945
- 尖圭コンジロームを伴った女子尿道平滑筋腫……………平賀 聖悟・ほか… 951
- 精巣固有鞘膜腔内遊離体の1例……………朴 勺・ほか… 959
- 新しい尿失禁防止具 (Penoring—仮称) の試み……………平賀 聖悟・ほか… 967
- 泌尿器科領域における硫酸アミカシンの点滴静注による治療経験……………宇佐美道之・ほか… 975
- 急性単純性膀胱炎 (女性) に対する Cinoxacin の使用経験……………和志田裕人・ほか… 983
- 複雑性尿路感染症に対する
- Cefoxitin (Cenomyxin) の使用経験……………草場 泰之・ほか… 999
- Serratia marcescens による複雑性尿路
- 感染症に対する Sulfamethoxazole-Trimethoprin
- 合剤の使用経験……………和志田裕人・ほか… 1007
- 前立腺肥大症に対する酢酸クロルマジノン療法……………大見 嘉郎・ほか… 1011

## 第30回泌尿器科中部連合地方会

- パネルディスカッション：下部尿路の Urodynamics—臨床検査法としての意義
- 司会：宮崎 重… 1017
- 尿流量測定 of 臨床的意義について……………八竹 直… 1019
- 排尿時膀胱尿道造影……………櫻井 勲… 1025
- 膀胱内圧曲線と外尿道括約筋筋電図の同時測定について……………長谷川信雄… 1039
- UPP による女子尿失禁の検討……………村山 和夫… 1047
- 自律神経系薬剤によるパラメーターの変化：
- プロスタグランディン，副交感神経抑制剤， $\alpha$  交感神経抑制剤……………近藤 厚生… 1055

Editor: Prof. Osamu YOSHIDA, M. D.

Department of Urology, Faculty of Medicine,  
Kyoto University, Kyoto Japan 606  
京都大学医学部泌尿器科学教室

帯出

到着後 1ヶ月間

## 編 集 後 記

なかなかよいアイデアを出し、すぐれた発想もするのだが実績はいっこうにあがらないのがいる。こういう場合に共通していることは、考えが先走りツベコベいうが実際にやらない、基礎的あるいは実験的研究は好まず自己の発想に酔い、いきなり臨床で応用をしたがるという点である。

一見きわめて単純な、つまらないテーマのようにみえるものでも、実際にやってみるといかに価値がありまた困難なものであるかが分る。独創的な研究はアイデアや発想がいかに優れていてもそれだけでできるものではなく、実際やってみてはじめてなんとかなる可能性が生ずるものである。努力が大きければ大きいほど高度のものに到達する可能性も大きくなる。ちょうど高い山は必ず裾が広いようなもので、高層ビルのようなものはあり得ない。しかしこれを真に理解するには実際にやることしかないのだが、それをしないのだから困ったものである。(O. Y.)

## 購 読 要 項 (1981年1月改定)

1. 発行は毎月、年12回とし、年間購読者を会員とする。
2. 会員は年間予約購読料5,000円(送料とも)を前納する。払込みは振替に限る。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先を記入のうえ編集部あて、はがきにて申し込む。

## 投 稿 規 定 (1981年1月改定)

1. 投稿：連名者を含めて会員に限る。
2. 原稿：泌尿器科学領域の全般にわたり総説、原著、症例報告、その他で和文または英文とする。
  - (1) 長さは制限しないが簡潔にする。
  - (2) 和文原稿はB5版400字詰原稿用紙横書き、楷書、当用漢字、現代かなづかい、平がなとし、清書する。文中欧語の固有名詞は大文字で、普通名詞は小文字で始め、タイプし、年号は西暦とする。
  - (3) 原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名の順に和文、英文で併記する。下段に筆頭著者名(山田：または山田・ほか：)と、2語(例：前立腺がん・PSAP)からなる running title および5語(英文)以内の key words を付す。
  - (4) 英文抄録：ダブルスペースでタイプし、その和訳をつける。
  - (5) 英文原稿はダブルスペースでタイプし、原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名、key words (和文に準ず)、running title (和文に準ず)の順にタイプし、別に標題、著者名、所属機関名、抄録の順に記した和文抄録を付す。
  - (6) 数字はすべて算用数字を使用し、単位は m, cm, mm, l, ml, kg, g, mg,  $\mu$ g, %,  $^{\circ}$ C, pH などとする。

- (5) 図、表、写真などはすべて別紙とし、写真はトリミングする。説明は和文、英文を問わず Table 1., Fig. 2. などとし、なるべく英文とする。原稿右欄外に挿入すべき位置を明示する。とくに図・表は必ずタイプまたは楷書で清書し、誤りのないことを確認する。様式については本誌の図・表を参照する。

- (6) 引用文献は必要最小限にとどめ、引用個所を本文中に入れる。和文は楷書で、欧文はタイプする(例：山田<sup>1,3,7)</sup>、田中ら<sup>1,3-10)</sup>によると)。

雑誌の場合—著者名(全員)：題名。雑誌名、巻：最初頁～最終頁、発行年。

単行本の場合—著者名(全員)：題名。書名、編集者名、版数、巻数、引用頁、発行所、出版地、発行年。

- (7) 原稿は書留で〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京大病院泌尿器科紀要編集部宛送付する。
- (8) 校正は初校を著者による責任校正とし、再校以降は編集部が行なう。著者複数の場合校正責任者を投稿時指定する。
- (9) 編集部は原稿の訂正、書き直しまたは返却を指定する権限を保持する。

## 3. 掲 載

- (1) 論文の掲載は採用順とする。迅速掲載には迅速掲載料を要する。
- (2) 紙代、印刷費および最初1頁の組版費は編集部で負担する。残額を実費負担とし、請求は論文掲載誌発行後に行なう。
- (3) 薬剤の効果、測定試薬の成績、治療機具の使用などにかんする研究論文については、掲載料を別途に申し受ける。

## 4. 別 刷

実費負担とし、著者校正時に部数を指定する。

編集委員：石神 襄次 前川 正信  
園田 孝夫 友吉 唯夫

宮崎 重 新谷 浩  
桐山 啓夫(副主幹) 吉田 修(主 幹)

泌尿器科紀要 第27巻 第8号 1981年8月25日 印刷 1981年8月31日 発行  
創刊 稲田 務 顧問 加藤 篤二

発行 吉田 修 発行所 泌尿器科紀要編集部

〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話(075)751-3327(直通)  
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入